

PRESS RELEASE (2023/11/08)

「トルコ・シリア地震 | 不安な仮設住宅での生活の中に集い安らぎの場所を」 ～現地でのプロジェクト実現のためにクラウドファンディングを実施～

2023年2月に発生したトルコ・シリア地震。トルコ国内だけでも300万人が住む場所を失って避難し、被災地では190万人に仮設シェルターが提供されました。そこで供給されたコンテナ型仮設住宅には限られたスペースしかなく、人々は不自由な生活を送っています。

九州大学大学院人間環境学研究院は、東日本大震災や熊本地震被災地に整備された集会所「みんなの家」や建築学生による仮設住宅環境改善のための「KASEIプロジェクト」に関わってきた実績と知見を生かし、トルコ現地の仮設団地内に、地域住民の交流拠点となる仮設の集いの場を作ります。このプロジェクトは、被災地出身の本学留学生が窓口となり、現地の大学や学生、自治体などの協力を得ながら実現させます。被災地で不便で不安な暮らしを強いられている住民たちの生活に、少しでも安らぎと潤いを与えるために、皆様のお力をいただきたいと考えています。

今回プロジェクトを実現するために、九州大学クラウドファンディングを活用して資金を募ることにいたしました。皆さまの応援・ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



地震で破壊された街



建設予定地のコンテナ型仮設住宅



非常に狭い仮設住宅の内部

コメント：

多くの方の協力を得ながら一緒に建築を作り上げてゆく過程が、そしてものを提供するだけでなく、その場所で活動をして交流することが、皆さんに元気と勇気を与えることを学びました。被災者の方々の笑顔が少しでも増えるよう、精一杯努力します。



中心メンバー：

末廣香織 教授(左・プロジェクト責任者)

アイシェ・ニハン・ダーオール(中) 仮屋翔平(右)



プロジェクトの完成イメージ

クラウドファンディングについて

募集期間: 2023年11月8日(水)～12月22日(金)
ウェブサイト:https://readyfor.jp/projects/becat_turkey

プロジェクトのお問い合わせ:

九州大学 人間環境学研究院 BeCAT 事務局

Email: becat.office@arch.kyushu-u.ac.jp